

建設部長目標（令和7年度組織目標）

● 建設部長 肥沼 宏至（こいぬま ひろのり）



● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 3すべての人に健康と福祉を
- 11住み続けられるまちづくりを
- 13気候変動に具体的な対策を



● 建設部の仕事

建設部は、建設総務課、道路建設課、道路維持課、公園課、営繕課及び河川課の6課で構成され、道路照明灯の維持管理、生活道路の整備、道路の改良、都市計画道路の整備、道路・橋りょうの維持補修、公園の新設・管理、公共建築物の設計・施工管理及び河川・水路の改修整備などが主な仕事です。

● 建設部の目標

建設部では、災害・事故から市民の安全を守り、安心で快適に住み続けたいまちとする基盤整備を担っています。交通対策として都市計画道路の整備や交差点改良、防災・減災として台風やゲリラ豪雨に対する総合的な治水対策、環境整備として身近な緑や自然環境を保全し、公園・緑地の整備など進めます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	北野下富線道路築造事業	中心市街地の交通渋滞緩和を図るため、本市の外環状道路に位置付けられた北野下富線を整備するものです。	《用地》 地権者の皆さまにご理解をいただきながら、約340㎡の土地を、令和8年3月末までに取得するよう進めます。 《工事》 3か年に掛けて継続する4工区の橋台（1基）と橋脚（2基）及び擁壁を築造する工事を令和7年9月末までに契約し、令和8年3月末までに令和7年度計画分を完了させます。	
2	所沢駅ふれあい通り線道路築造事業	慢性的な交通渋滞の解消を図るため、所沢駅ふれあい通り線のうち、市道1-525号線からくすのき交差点までの延長262mの区間を整備するものです。	《用地》 地権者の皆さまにご理解をいただきながら、約125㎡の土地を、令和7年3月末までに取得するよう進めます。	
3	市道4-1386号線（上藤沢・林・宮寺間新設道路3工区）築造事業	三ヶ島地区の交通の利便性の向上、地域の活性化及び安心・安全な歩道空間を確保するため新設道路を整備するものです。	《用地》 地権者の皆さまにご理解をいただきながら、約444㎡の土地を、令和8年3月末までに取得するよう進めます。 《工事》 市道4-1386号線延長368mのうち、延長110mの区間の工事を令和8年3月末までに完了させます。	
4	県道所沢青梅線狭山湖入口交差点改良事業	県道所沢青梅線の狭山湖入口交差点において、右折帯及び歩道の整備を行うとともに、クランク状に交差する交差点の改良及び道路整備を行い、交通の円滑化、歩行者の安全を図るものです。	《用地》 地権者の皆さまにご理解をいただきながら、約721㎡の土地を、令和8年3月末までに取得するよう進めます。	
5	北秋津・上安松地区都市緑地保全事業	北秋津・上安松地区のまとまりのある貴重な緑を保全するため、用地の取得及び保全管理を行うものです。	《用地》 地権者にご理解をいただきながら、約2,285㎡の土地を、令和7年12月末までに取得するよう進めます。 《除草》 取得した土地の除草業務を令和8年3月末までに完了させます。	